

IBM Power Systems Virtual Server 検証環境を使用した三和コムテック様の テレワーク支援製品の導入および稼働検証

概要

IBM Power Systems Virtual Server（以降、Power Virtual Server）環境で、以下のテレワーク支援製品の導入および稼働検証を実施いたしました。

- ・ CoolSpools
- ・ Telework4i クラウド

背景・課題

Power Virtual Server 環境において、以下製品が正常に導入および動作するか、パフォーマンスに問題ないか、などを検証する必要があり実施いたしました。

- ・ CoolSpools
- ・ Telework4i クラウド

製品概要

●CoolSpools

CoolSpools は、IBM i のスプール・ファイルを PDF ファイルなどの電子データへ変換するドキュメント管理ソリューションです。DB ファイルの Excel ファイルなどへの変換もサポートします。ファイル変換は IBM i のみで処理を完結しますので、追加のサーバーなどは不要です。画像ファイルのオーバーレイ機能で、規定帳票のフォームやロゴ、印鑑などを変換ファイルへ取り込み反映できます。さらに、変換ファイルの FTP 配信やメール添付配信が可能です。任意の出力待ち行列をモニターすることで、対象となるスプール・ファイルの生成を検知し、自動変換して自動配信させるような運用を実現します。印刷帳票の電子化、印刷業務関連コストの見直しと削減、リモートワーク、さらに自動化と、印刷業務に関する課題を解決できます。

スプールコンバータ機能

- ・ スプール・ファイルを PDF や Excel、HTML などの電子データに変換します。
- ・ 1 つのスプール・ファイルを複数ファイルに分割、あるいは複数ファイルをマージできます。
- ・ 変換時に APW の罫線を再現できます。
- ・ 変換先はローカル IFS、他サーバーへの FTP 転送、E メール添付配信などの指定が可能です。
- ・ 変換 PDF ファイルに帳票フォームやロゴを取り込む、画像ファイルのオーバーレイ機能を備えます。
- ・ 変換ファイルのパスワード圧縮（Zip）をサポートします。

データベースコンバータ機能

- ・ データベース・ファイルを Excel や HTML などの電子データに変換します。

- ・物理ファイル、論理ファイル、DDM ファイルなどのデータベース・ファイルをサポートします。
- ・色やフォントなど条件付き書式ルールを定義できます。

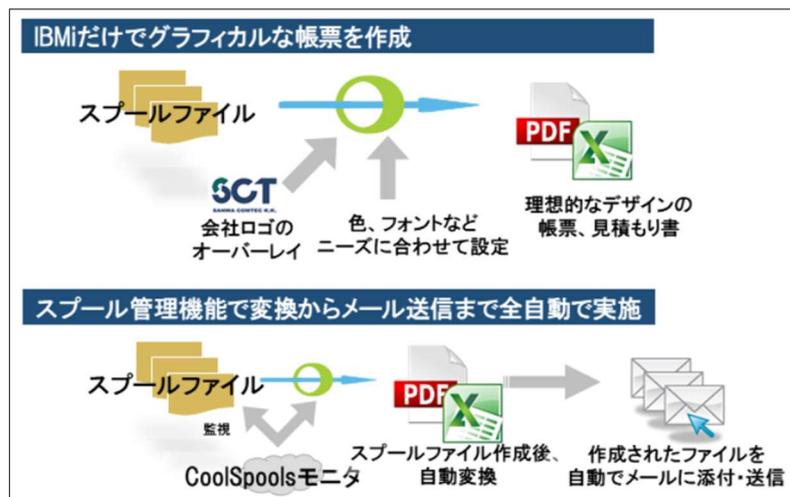
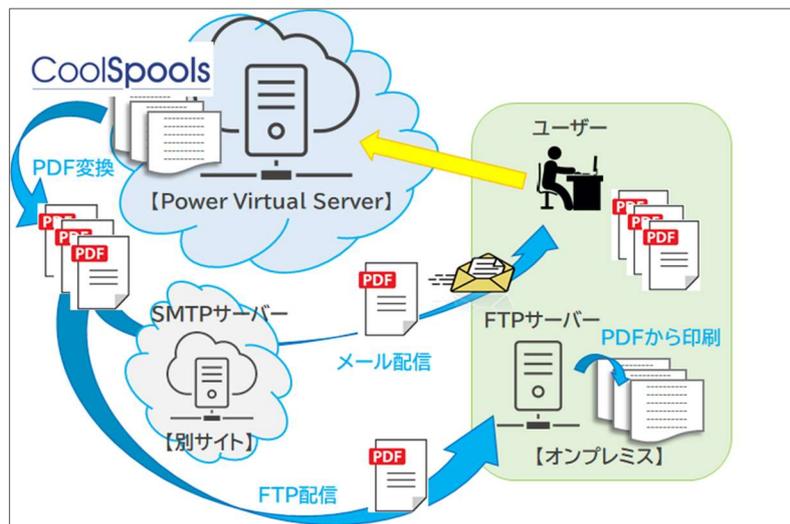
E メール機能

- ・内部／外部 SMTP サーバーを使用して、変換ファイルを添付したメールを送信します。
- ・メール送信の宛先を CoolSpools のアドレスリスト機能で管理できます。

スプール管理機能

- ・CoolSpools モニター機能で、任意の出力待ち行列の状況を監視できます。
- ・スプール・ファイルを指定して「出力を検知し、PDF 変換して FTP 配信する」といった運用ができます。
- ・自動処理させる内容は、CoolSpools 関連処理はもちろん、IBM i コマンドや CL プログラムを実行など、柔軟な設定が可能です。

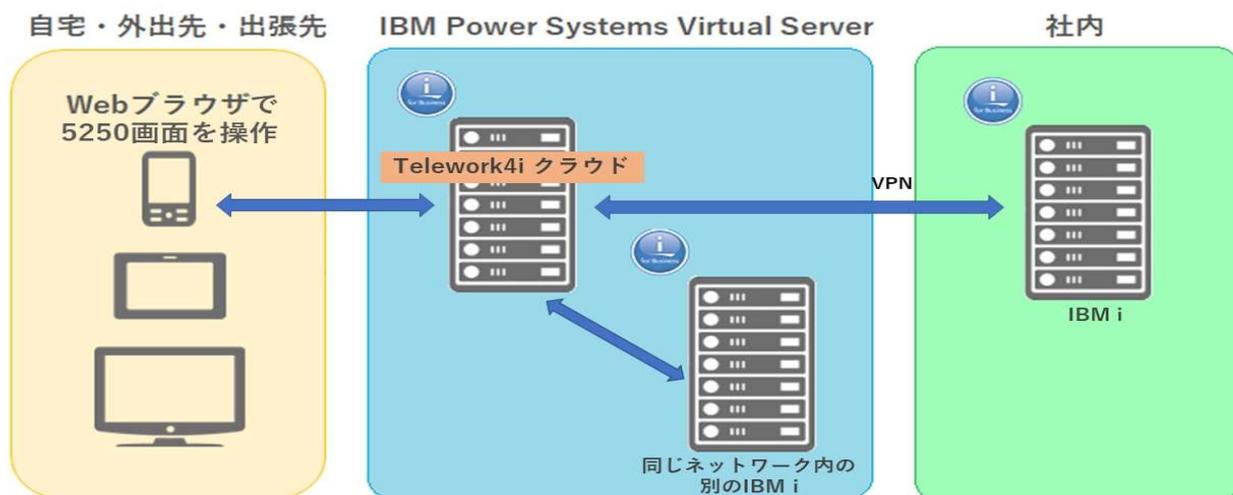
CoolSpools のイメージ



●Telework4i クラウド

Telework4i クラウドは、基幹システムが稼働する IBM i に対して、社外から 5250 アクセスを可能にするクラウドサービスです。インターネットを経由して、ブラウザ上に 5250 画面を表示して、社内などにある IBM i を操作できるようにします。

※Telework4i クラウドは、弊社別製品の KONA をクラウドサービス用にカスタマイズした Web 化ソリューションとなります。



構成内容

・使用した機器の仕様は以下の通りです。

■Power Virtual Server

- ・データセンター：東京 04
- ・マシン：S922
- ・OS: V7R4
- ・ディスク容量：180GB
- ・メモリ：8GB
- ・コア数：0.25
- ・一次言語：2962(日本語)
- ・QCCSID：5035

■IBM WebSphere Application Server . . . Telework4i クラウドのみ利用

WebSphere Application Server - V9.0.0.11 Base

IBM 提供の HTTP サーバー (powered by Apache) - Apache/2.4.34 (IBM i)

検証内容

●CoolSpools V7R1

- ・製品の導入が正常完了することを確認
- ・製品主要機能、ならびにスプール・ファイルの自動検知と自動変換、変換ファイルのメール送信機能、FTP 転送機能が正常稼働することを確認

●Telework4i クラウド 4.2.1 (Build:401r1 2020.05.19)

- ・製品の導入が正常完了することを確認
- ・オートスクリーンを用いて社内の IBM i の区画、および Power Virtual Server の同じネットワーク内にある別の IBM i に接続し、Web ブラウザで 5250 画面を操作できることを確認

検証結果

製品	検証日	導入結果	検証結果	備考
CoolSpools V7R1	2021/03/31	正常終了	正常終了	製品導入、主要機能の稼働検証を実施し問題ないことを確認
Telework4i クラウド 4.2.1 (Build:401r1 2020.05.19)	2021/04/15	正常終了	正常終了	Web ブラウザからの IBM i の画面の操作に問題ないことを確認

オートスクリーン

保護されていない通信 | 172.17.0.10/KONA2/tools/HtmlTelnet.jsp?HtmlTeln...

サイン・オン

システム : PVSANWA2
サブシステム : QINTER
表示装置 : QPADEV0001

ユーザー : _____
パスワード : _____
プログラム/プロシージャ . . . : _____
メニュー : _____
現行ライブラリー : _____

(C) COPYRIGHT IBM CORP. 1980, 2018.

6 53

ENTER
NO ENTER

F1	F2	F3	F4
F5	F6	F7	F8
F9	F10	F11	F12
F13	F14	F15	F16
F17	F18	F19	F20
F21	F22	F23	F24

PageUp PageDown

PA1	PA2
PA3	Help

Clear Reset
EraseEOF Delete
Attention AltView

FieldMinus
SystemRequest

LogOut

所感

Power Virtual Server 環境においてテレワーク支援製品が導入、および操作ができることが確認できました。

●CoolSpools V7R1

製品の利用にあたり、「ネットワーク経由でデータを取り扱う」ことに関する諸要件（ルーティング、解放/制御ポート番号など）を適切に満たしてください。

●Telework4i クラウド 4.2.1 (Build:401r1 2020.05.19)

今回の検証では、プライベートネットワーク下で動作を確認しました。パブリックネットワークからもアクセスできるようにすれば、会社の PC を持ち帰らなくても、自宅や外出先から個人所有のスマホや PC で 5250 画面の操作をできるようになります。

イグアスより

Power Virtual Server 環境では通常英語環境（一次言語：2924）で提供されますが、弊社では日本語環境（一次言語：2962）で提供し、ネットワークは「プライベート・ネットワーク接続環境」にて検証して頂くことが出来ました。

三和コムテック様のテレワーク支援製品の検証結果を元にして、多くの IBM i ユーザー様に安心してご利用いただければと存じます。